

とよりの
逸品
探訪

菊が花を咲かせるのは秋ですが、その準備はもう既に始まっているようです。
氣比宮の南雲二郎さんは30歳のころ、小学校時代の友人から菊でも育ててみないかと誘われたのがきっかけで菊作りを始めたそうです。当時は、菊の栽培方法も詳しく分からないまま育てていたとのこと。本格的に研究し始めたのは15年ほど前からで、今ではJA越後さんとう菊

友会、また、長岡市の菊作りの同好会にも所属し、数々の菊の展覧会に出品して賞を取っています。

菊の楽しみ

菊の展覧会に出品するには、丈の寸法、菊にアブラムシがつ



▲以前に栽培して出来上がった菊の数々

もう一つの苦勞

長岡市にある菊の同好会の会則では、以前は市民以外の人が入会できなかったそうです。でも、菊の栽培は、本で育て方を調べても、その年の気候条件などで思いどおりになることは難しいとのこと。育てていて一番嬉しいと感じるときは、展覧会で入賞することよりも、出品できる菊を作り上げたときだと南雲さんは話していました。



▶きれいな菊に育つか楽しみ

長岡市にある菊の同好会の会則では、以前は市民以外の人が入会できなかったそうです。でも、菊の栽培は、本で育て方を調べても、その年の気候条件などで思いどおりになることは難しいとのこと。育てていて一番嬉しいと感じるときは、展覧会で入賞することよりも、出品できる菊を作り上げたときだと南雲さんは話していました。

もお願いして会則まで変えてもらって入会したとのこと。



自分が持っていない種類の菊を、仲間と交換することも、菊作りの楽しみのひとつなんです

みしまの植物 ④9

オオバキスミレ (スミレ科)

方言 すみれ、すもうとくき (すみれの方言は各種同じ)
スミレ科スミレ属は花の形態に特徴があるので、他の植物との見分けがしやすく、幼児でもよく覚えられ、野遊びでこの花を摘んで花相撲ごっこをする様子が見られる。古くは万葉集にすみれが四首詠まれているほか、芭蕉の「山路来て何やらゆかしすみれ草」などあり馴染み深い植物となっている。町内には、十種類のすみれが自生している。その中で黄色の花の本種は、山地の日当たりの良い斜面に生育し群生する。



撮影日 一九八七年五月一日
場所 鳥越字イモリ山
(写真・文 奈良場正一)

ともだち 100人

でぎるかな



4

平成16年・2004年
vol. 433

広報 **みしま**

まちのNEWS

このコーナーでは、町政の動きや町の行事・話題を紹介します。あなたの身近なところに話題がありましたら、役場広報担当へ連絡ください。

「自然の恵みを大切に」

脇小児童、ポスターを作成・展示

脇野町小学校の児童が三島町の豊かな自然をPRするポスターを作成し、役場玄関を入ったロビーに展示されています。

ポスターには、自然教室や里山探検などの総合学習の活動を通して児童たちが実際の

目に感じて感じた思いが、心を込めて描かれています。ホタルやカワセミ科の鳥が住むきれいな川、ゼンマイやウド、サンショウなどの山菜の採れる三島の里山をいつまでも残していきたいと思いませんか。



町内公共施設をご利用の際のごみの出し方についてご協力を

みしま中央会館、みしま交流センター、町体育館をはじめとする町内の公共施設を会場として、会議や懇親会などを行う際の飲食物等のごみについては、飲食物を注文

した業者へ回収を依頼するなどして、公共施設のごみ箱へは極力捨てないようご協力をお願いいたします。

献血にご協力ありがとうございました

3月10日(水)保健センター前に献血バスが来ました。今回の献血には、約40人の方からのご協力をいただきました。



健康な人は是非献血にご協力

新しい農業委員決まる

任期満了に伴う町農業委員会委員一般選挙が去る3月14日告示され、定数と同じ10名が立候補の届け出を行いました。この結果、無投票となり3月15日選挙が開かれ、金子町選挙管理委員長から当選者一人ひとりに

当選証書が付与されました。また、町議会が推薦する3名と、農業団体が推薦する2名の委員は4月1日に辞令公布され、15名の新しい農業委員が決まりました。(詳細は9ページに掲載)

花みずき温泉

地鎮祭で工事の安全を祈願

はなみずき団地内に建設される温泉施設、「越後・長岡/花みずき温泉 旬食・ゆ処・宿喜芳」の新築工事の地鎮祭が3月30日に行われました。

花みずき温泉は、丸喜石油が所有する温泉で、長岡市みしま体育館隣にある源泉からこんこんと温泉がわき出しています。工事は今年の11月末に完成予定。当町に初の温泉施設が誕生することにより、町内外からの人が町がよりにぎわうことが期待されます。



現在の花みずき温泉



四月俳句(紅葉吟社)

◎踏青や藤村の詩をロズさみ

稲垣和江

縄文の土の匂ひや黄水仙

棚橋比呂志

時計にも遅速のあるやうら、かに

原遊子

黄水仙供へて母を偲びけり

中村遊雲

涙するテレビドラマや春炬燵

丸山むつ

蝶がいた彼岸の空のガスタンク

安達南風

踏青やときく犬と一と休み

小林柊子

育苗の仕事終りぬ彼岸晴

結城老松

ちざり絵の色を重ねて春を待つ

難波千代女

春色のブラウスを着てとび出せり

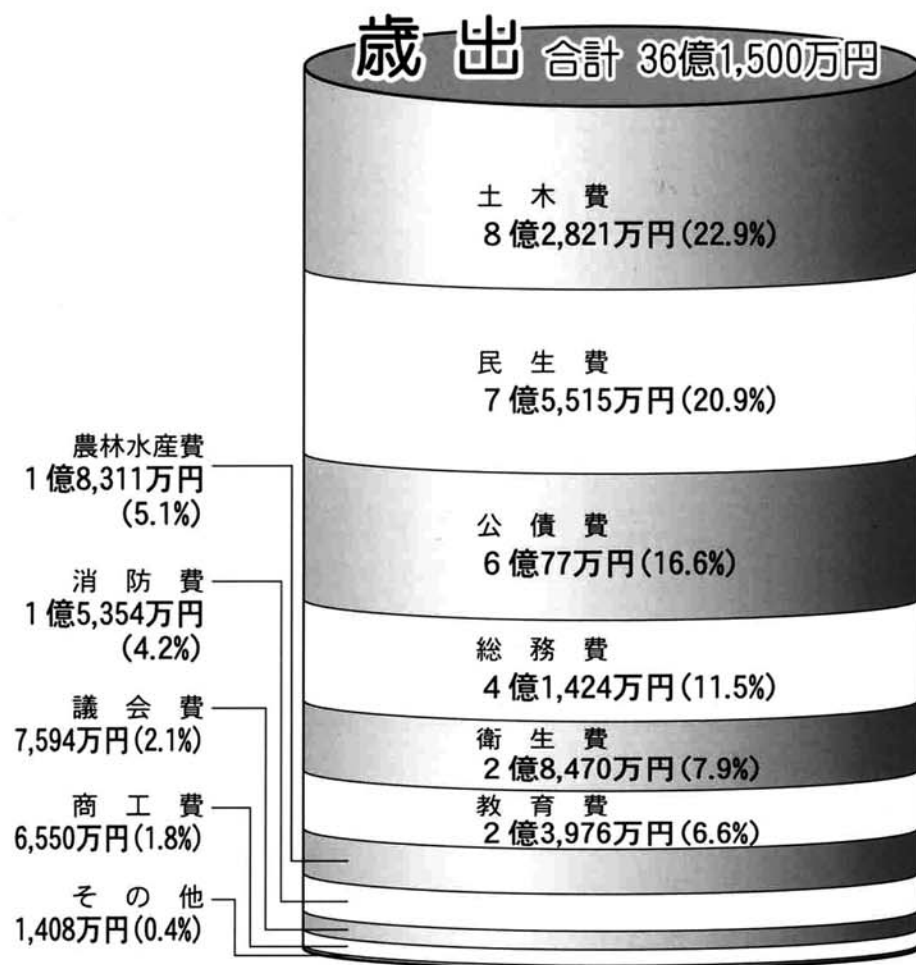
桜井草子

聖人のあなかしこ文冴え返る

大滝菁風

町民のための予算

こんなことに使います



特別会計予算額

国民保険特別会計	3億8,677万円 (△5.8%)
老人保健特別会計	7億3,943万円 (△2.8%)
介護保険特別会計	5億49万円 (+3.4%)
下水道事業特別会計	5億8,698万円 (+17.0%)
合計	22億1,367万円

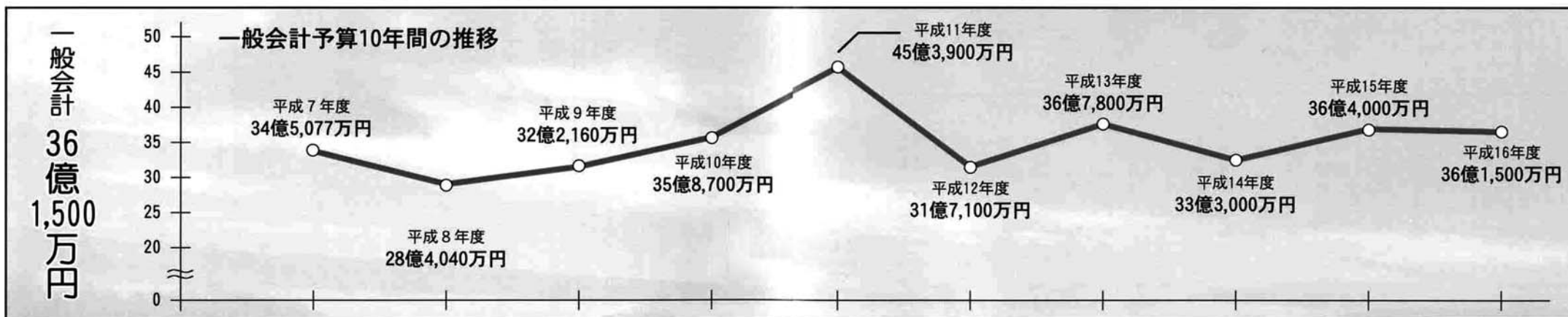
()内は昨年度比

町民一人あたりの予算は



48万5,756円

[平成16年4月1日現在の]
人口で換算



●歳入の主な内容

個人町民税は依然として不況等による給与所得の減が見込まれることから1,550万円減額し、法人町民税と合わせて1億8,650万2千円の収入を見込みました。

また、固定資産税は、家屋にかかる増収が見込まれることから1,540万円増額の3億3,130万1千円、軽自動車税は不況による軽自動車への乗り換え等により100万円増額の1,520万1千円、町たばこ税は年間消費本数は減少していますが、たばこ税の増税により226万円増額の2,650万円と見込み予算を計上しました。

地方交付税については国の地方交付税大幅削減方針の影響で、普通交付税は1億円減額し12億円を見込みました。また、特別交付税は過去の実績等から8,400万円を見込んだことから、交付税全体では8.0%、1億1,200万円減額の12億8,400万円を計上しました。

繰入金では、市町村合併に伴い特定目的基金の整理が必要と考えられることから、各種特定目的基金7億5,760万2千円をそれぞれ繰入れをするともに、財源対策債の償還に充てるため減債基金905万1千円も繰入れたため、2億8,207万4千円増の7億6,666万5千円を計上しました。

町債では、平成7、8年度借入の減税補てん債の借り換え9,700万円を計上しましたが、地方特定道路整備事業債及び地方交付税の不足額を補てんする臨時財政対策債がそれぞれ減少するため2億2,410万円減額の3億4,090万円を計上しました。

●歳出の主な内容

総務費は徴税費で固定資産税の課税資料をデジタル化するための委託料を計上したため1,827万円増加しましたが、総務管理費で前年度実施した天津地区における携帯電話の通話を可能とするための移動通信用鉄塔施設整備事業の減少等により6,110万5千円減少し、また戸籍住民基本台帳費では、戸籍事務の電算化が前年度に整備が完了し、1,202万9千円減少したことにより、合わせて4,832万2千円減の4億1,423万6千円を計上しました。

民生費は、社会福祉費で知的障害者、身体障害者等の支援費の単価の見直しに伴う増及び老人保健特別会計繰出金で、平成14年度の医療保険制度改革に伴い5年間で公費負担を3割から5割に段階的に引き上げることに伴い、町負担が増えていることから、2,448万3千円増え、また、児童福祉費で、はなみずき団地内の保育所建設にかかる補助等により1億7,357万3千円増えたことにより、合わせて1億9,805万6千円増の7億5,515万1千円を計上しました。

土木費は2億9,227万5千円と大幅に減少し8億2,820万7千円の予算を計上しました。これは、土木管理費で前年度までで終了した、法定外公共物等の譲与申請業務にかかる委託がデータ更新等のみとなったため493万1千円減少し、みしま大橋負担金等を含む土地区画整理関連事業で大幅に減少し、道路橋梁費で1億8,461万6千円、都市計画費で1億136万5千円減少したことによりです。

消防費は老朽化した小型ポンプ付積載車5台を入れ替えるため2,192万1千円を増加し1億5,354万円を計上しました。

公債費は元利合わせて6億77万3千円の償還金を計上しました。これは、ふるさと林道整備事業債、脇野町小学校グラウンド整備事業債、地域インターネット整備事業債等の元金償還が始まることにより、また、平成7、8年度借り入れた減税補てん債の借り換えのために歳入歳出ともに9,700万円を計上したため前年度より1億578万6千円の増額となりました。

一般会計 おもな使いみち

やわらかく助け合う福祉のまちをめざして

障害福祉費関係

県からの補助を受け、重度心身障害者医療費助成として受給資格者に対して医療費、薬剤費や食事療養費の助成に1,305万9千円を計上し、支援費関係では、県からの補助を受け、身体障害者施設への入所支援費1,221万5千円、居室サービスマン支援費502万2千円、知的障害者施設への入所支援費3,799万4千円を計上しました。

また、腎臓機能障害者などの更生医療給付事業に127万4千円を計上し、心身障害者通所療養事業として、あゆみの舎への補助金等489万1千円を計上したほか、進行性筋萎縮症者の国立療養所への入所委託料として436万8千円等の各種サービスマンを実施します。

町単独事業としては引き続きタクシー利用料や自動車燃料費を助成する予算を計上しました。



理浄化槽設置事業が前年度で事業が終了しましたので、蓮花寺49世帯、中永12世帯、上条55世帯、逆谷34世帯について維持管理費にかかる補助金として377万5千円の予算を計上しました。

清掃費関係

10月からのごみの有料化に伴い、廃棄物収集委託料は増加しますが、ごみ減量再資源化推進員を中心として、資源化できるものはできる限り資源として再利用する方向で、住民の皆さまと一緒に、より一層の生活環境の向上のため、ごみの再資源化をさらに推進することとしました。

消防費関係

住民の生命と財産を守る重要な部門であり、消防団や自主防災組織等の強化、防災行政無線を有効活用した情報の伝達等に努めています。使用年数が20年以上経過した老朽化した小型ポンプ付き積載車5台を入れ替えることにより緊急時の操作性を向上させ、また、災害対策として前年度に引き続き地域を限定して防災訓練を実施し、実際の災害時に迅速かつ適正に対応できるように予算計上しました。

交通、防犯関係

交通安全施設や防犯灯施設の整備を計画的に進めます。

老人福祉費関係

高齢者の社会的孤立感の解消や自立生活の助長及び要介護状態にならないための予防対策として、デイサービスセンターと各集落のセンターを会場に実施するいきいき広場、地域参加型リハビリや配食サービス、訪問美容サービス等を行う介護予防、生活支援事業に897万3千円を計上しました。

介護手当は前年度と同額の月1万円を支給し、900万円の予算を計上したほか、敬老会事業については対象者1,153人全員から喜ばれるよう計画をしています。

その他、寺泊養護老人ホーム入所措置費853万円、特別養護老人ホームや老人保健施設負担金として2,870万9千円、県の補助を受けての老人クラブ活動費等の助成に114万2千円、一人暮らし老人宅等に設置する緊急通報システム整備事業に264万6千円を計上し、町単独では、自立者の短期入所事業として生活支援短期入所事業等にも引き続き取り組み、介護保険事業とともに高齢社会に対応するための予算としました。

自然と調和したまちをめざして

道路橋梁費関係

町道の補修や雪消施設の修繕、さらには各大字の要望に対応してきめ細かく対応するため町道施設等維持補修費を7,500万円計上し、また、県の道路維持、建設事業に対する負担金として2,525万円、鳥越の日吉平場10号線改良事業には国庫補助事業と町単独事業を合わせて1億7,290万円を計上し、幹線道路の整備を推進いたします。さらに、みしま土地画整理事業区域内の道路の築造に伴う事業実績に対する補助金1,624万円を含むみしま土地画整理事業として1,884万円を計上しました。

今後、岩間道橋の架け替えに伴い国道352号の改良のほか黒川改修の促進等を積極的に国、県に要望して行きます。



保健衛生費関係

乳児医療費助成事業で271万4千円、幼児医療費助成事業で559万9千円を計上し、県単独事業を補完する意味で、町単独事業を乗せることにより、子育て支援を強化しました。また、1歳6か月及び3歳児健診等の母子保健衛生事業や一般市民の予防接種、う蝕予防あるいは結核検診を実施し、また、老人保健事業として基本検診、健康教育、相談、訪問指導などの事業の実施により町民の健康管理の徹底と疾病の早期発見、健康づくりの推進に十分配慮した予算としました。



豊かな心と個性を育てるまちをめざして

児童福祉費関係

近年の町内の宅地造成が進んだことに伴い、要保育児童が増加してきており、こうし

活力と創造性に満ちたまちをめざして

農業費関係

平成16年度から新しい米政策がスタートし、需要実績をもとに生産量を配分する方式に変わることに伴い、当町の生産調整面積が緩和され、前年度より約35%減少します。また、安定的な水田農業経営を確立するため、国庫の補助事業を活用して、JA及び転作集団等を事業主体として麦、大豆あるいは稲作の生産拡大や売れる米作りのための品質の向上等を図るための機械施設整備に助成します。また、とも補償制度への町単独の助成を行い、農家負担の軽減、転作物の定着化を推進することとし、生産調整対策2,696万4千円を計上しました。



中山間地域対策では、中山間地域直接支払交付金として前年度より222万円増額の1,355万3千円を計上し、農地の持つ多面的機能の維持、保全に努め中山間地域の活性化を図ります。

農家の育成では、平成8年度から実施している町単独事業の三島町経営体農地集積事業によ

増加する保育ニーズに対して、南北両保育所において過去2回のプレハブによる増築で対応してきましたが、これ以上増築するスペースがないことや児童の緊急時における避難路の確保が困難なことから、はなみずき団地内に新設する用地取得費を5,880万円計上するとともに、新たに設立予定の社会福祉法人の保育所建設に対して保育所施設整備費として9,378万6千円を補助します。

また、障害のある児童の受け入れに対応するため、北部保育所玄関にスロープを新設する予算、施設面における保育環境の充実を図るため、暖房用ボイラーの取り替えや温水シャワーを新設するための施設整備費として1,190万円を計上しました。

小中学校費関係

教育関連施設の一連の大型事業が完了しましたので、本年度は、脇野町小学校の生物観察飼育室の建築、日吉小学校の複式滑り台、三島中学校の野球場ベンチ設置工事等、児童、生徒が授業や放課後活動等で有効利用できるための予算を計上し学校教育環境の整備充実を図ります。

ソフト事業では、前年度に県補助対応であった、やる気！元気！総合的学習事業を総合的学習事業費として町単独で継続するための経費を計上し、保護者や地域住民の参加と協力を

り、中核農家等への農地の集積を図り農業経営の安定を支援します。

林業費関係

林業を取り巻く状況が厳しい中、手入れをせずに放っておくと、木材の価値が下がるだけでなく、森林の持つ公益的機能が大きく損なわれることから、森林の価値と機能向上のための事業、森林整備地域活動支援交付金として485万3千円を計上しました。さらに前年度に引き続き長岡地域森林組合が実施する造林、保育事業に対して356万円の補助金を計上したほか、国庫の補助を受け、身近な森林に対する住民の関心の高まりや、森林をフィールドとした住民活動の広がりに対応するため、住民参加による森林整備等を行う絆の森づくり事業として大杉公園周辺の遊歩道の整備費2,100万円を計上しました。

商工費関係

前年度に引き続き商工業の振興を図る目的として商工振興事業補助金570万円と町内商工業者への資金調達が円滑に行われるよう、地方産業育成資金と緊急不況対策特別融資資金を合わせて2,976万4千円の貸付金を計上するとともに、資金借り入れ時の信用保証料の一部を助成するため県信用保証協会保証料補助金や三島町緊急不況対策特別融資信用保証料補助金を計上し、町内商工業者の不況

得ながらボランティア活動や自然体験、環境体験活動などを通して、自ら学び自ら考え主体的に判断して行動する資質や能力など、未来を担う児童、生徒の生きる力の育成に努めます。

社会教育費関係

完全学校5日制対応事業として14年度から始めた、ウィークエンド夢事業を継続実施し、小中学生や保護者に自然観察、スポーツ・レクリエーションなどのさまざまな体験と交流の機会を提供するとともに、町内2か所で行っている放課後児童健全育成事業の充実を図ります。

また、財団法人みしま交流センターの解散に伴い、ダンス、焼き物等の生きがい講座を移管するため、本来の生涯学習として、子供からお年寄りまでを対象として充実を図ります。

文化財関係では、三島町史の続編を発刊する予算を計上しました。

安心で快適な暮らしのまちをめざして

環境衛生費関係

旧天津4大字地区の合併処

の克服と育成を図ります。

観光振興費関係

町内の観光施設、観光事業のPRと集客を図るため、三島町観光協会への補助金として100万円を計上し、西山丘陵一帯の豊かな自然を観光資源として活用するとともに、通行車両の安全を確保するため、未改良部分643箇所を舗装するため、1,500万円を計上しました。

ともに創る住民参加のまちづくり



市町村合併については、引き続き住民への情報提供のほか、市町村合併を研究する大字、各種団体を支援するため30万円を計上し、市町村合併に伴う電算関係のデータ移行経費2,312万1千円を予算計上しました。

また、合併後の三島地域のコミュニティ組織の育成及び活動支援のため、地域コミュニティ推進事業費226万7千円を計上しました。

その他、行政事務の一層の効率化を進める必要があることから、固定資産税課税資料のデジタル化にかかる経費として1,953万円を計上し、内部事務の迅速化と住民サービスの向上に努めます。

2004年 春 異動 だより



消防団

4月1日付けで、三島町消防団辞令が次のとおり発令されました。(部長以上・再任を含む)
※敬称略

- 団長 小林 一雄(上岩井)
- 副団長 大島 誠(脇野町)
- 副団長(兼教育主幹) 山田 文明(宮 沢)
- 訓練部長 元井 寿 康(上岩井)
- 技術部長 新保 朗(七日市)
- 予防部長 倉重 龍 幸(脇野町)
- 副専任部長(兼旗手) 柳 秀行(吉 崎)
- 第一分団長 小川 広行(蓮花寺)
- 第二分団長 西原 貴 雄(気比宮)
- 第三分団長 小 林 徹(上岩井)
- 第四分団長 近 藤 進 一(瓜 生)
- 第五分団長 帆 苅 茂(鳥 越)
- 第一分団 副分団長 田 中 清 吾(上 条)
- 第二分団 副分団長 平 原 勝(藤 川)
- 第三分団 副分団長 五十嵐 克 久(脇野町)
- 第四分団 副分団長 青 柳 直 人(新 保)
- 第五分団 副分団長 帆 刈 勝 利(鳥 越)
- 第一部々長 小川 芳 浩(蓮花寺)
- 第二部々長 野 島 浩(上 条)
- 第三部々長 齋 藤 文 晴(逆 谷)
- 第四部々長 井 上 正 人(気比宮)
- 第五部々長 倉 重 正 樹(藤 川)
- 第六部々長 大 島 正 則(脇野町)
- 第七部々長 古 見 義 典(脇野町)
- 第八部々長 笹 川 光 洋(吉 崎)
- 第九部々長 長 谷 川 幸 也(上岩井)
- 第十部々長 片 桐 雅 幸(大 野)
- 第十一部々長 燕 良 弘(瓜 生)
- 第十二部々長 青 柳 哲 也(新 保)
- 第十三部々長 青 柳 裕(七日市)
- 第十四部々長 齋 藤 悟(鳥 越)
- 第十五部々長 丸 山 義 徳(鳥 越)

社会教育指導員

社会教育指導員に原田辰次さん(吉崎)、遠山礼子さん(気比宮)から勤めていた、たくことになりました。

お二人からは、公民館主催の講座を中心に担当していただきます。



原田辰次さん



遠山礼子さん

学校教職員

新しい先生

()内は前任校

- ◎日吉小学校
- ▼教頭 関谷昭夫(須原小)



三島中学校 校長 西脇 雅信

転任・退職された先生

()内は転任先

- ◎日吉小学校
- ▼教頭 矢嶋繁子(新津市・新関小)
- ◎脇野町小学校
- ▼教諭 中村陽子(津南町・芦ヶ崎小)
- ▼中野由美(長岡市・新組小)
- ▼高野敦子(中之島中央小)
- ▼増田さおり(栃尾市・下塩小)
- ◎三島中学校
- ▼校長 高野征司(退職)

公民館長

新しい公民館長に、新保の草分繁秋さんが就任されました。



草分繁秋さん

公民館活動の推進役として、次の皆さんにご協力いただきました。 ※敬称略

- 鳥 越 結 城 和 夫
- 中 村 正 之

農業委員

◎公選 小池敏雄(鳥越)、中村日出男(鳥越)、安達保幸(七日市)、小林茂(上岩井)、権澤泰二(脇野町)、青柳衛(新保)、燕衛(瓜生)、河内龍二(蓮花寺)、田中衛(上条)、小熊英志(気比宮)

◎農業団体推薦 荒川誠次(下河根川・中越農業共済組合)、小熊津治(逆谷・越後さんとう農業協同組合)

◎議会推薦 青柳栄(七日市)、遠藤克己(中条)、大柳次男(藤川)

役場人事

4月1日付けで次のとおり役場職員の異動がありました。課の統廃合に伴う異動については省略します。

- ◎異動 ()内は前所属・職名
- ▼総務課長 齋藤直志(議事事務局)
- ▼議事事務局長 齋藤一繁(総務課長補佐)
- ▼企画課長 河内和幸(総務課長補佐)

宮 藤 氣 逆 上 中 蓮 瓜 下 大 新 中	野 島 健 司 (保 健福祉課長)	山 田 秀 矢 (※民 税・資 産 税・受 付 住 民・生 活 環 境 担 当 (町 民 課 長 補 佐))	田 中 正 子 (保 健 福 祉 課 児 童 保 育 係 長)	山 岸 猛 (総 務 課)	五十嵐 良 子 (町 民 課)	渡 辺 雅 幸 (建 設 課)	鷺 尾 圭 太 (総 務 課 星 正 仁)	八 田 修 (住 民 福 祉 課)	星 野 洋 一 (町 民 課 長)	野 島 マ ツ イ (収 入 役 室 参 事)	田 中 久 子 (脇 野 町 小 学 校 調 理 員)
沢 川 平 山 小 野 田 丸 小 渡 井 米 松 田 新 大 中 中 新 小 安 小 長 山 齋 田 增	夫 幸 己 広 浩 博 馨 介 和 已 良 隆 浩 之 則 男 史 和 晴 篤 貴 也 満 司 久 浩 宰	郁 正 正 政 浩 博 馨 介 和 已 良 隆 浩 之 則 男 史 和 晴 篤 貴 也 満 司 久 浩 宰	山 田 原 正 正 政 浩 博 馨 介 和 已 良 隆 浩 之 則 男 史 和 晴 篤 貴 也 満 司 久 浩 宰	山 田 原 正 正 政 浩 博 馨 介 和 已 良 隆 浩 之 則 男 史 和 晴 篤 貴 也 満 司 久 浩 宰	山 田 原 正 正 政 浩 博 馨 介 和 已 良 隆 浩 之 則 男 史 和 晴 篤 貴 也 満 司 久 浩 宰	山 田 原 正 正 政 浩 博 馨 介 和 已 良 隆 浩 之 則 男 史 和 晴 篤 貴 也 満 司 久 浩 宰	山 田 原 正 正 政 浩 博 馨 介 和 已 良 隆 浩 之 則 男 史 和 晴 篤 貴 也 満 司 久 浩 宰	山 田 原 正 正 政 浩 博 馨 介 和 已 良 隆 浩 之 則 男 史 和 晴 篤 貴 也 満 司 久 浩 宰	山 田 原 正 正 政 浩 博 馨 介 和 已 良 隆 浩 之 則 男 史 和 晴 篤 貴 也 満 司 久 浩 宰	山 田 原 正 正 政 浩 博 馨 介 和 已 良 隆 浩 之 則 男 史 和 晴 篤 貴 也 満 司 久 浩 宰	山 田 原 正 正 政 浩 博 馨 介 和 已 良 隆 浩 之 則 男 史 和 晴 篤 貴 也 満 司 久 浩 宰





生涯学習サロン



生涯学習マスコットキャラクター「みしまくん」

華麗なるステップ!

3月21日(日)、みしま中央会館を会場にダンス教室を開催いたしました。今回の講師は当町出身で現在は東京都内にて活躍している米持雅弘プロと菅原眞由プロのペア、めったに受けることのできない国内トップクラスのプロから指導を受けられるとあって、多くの受講者が集まりました。講師の両プロも、ときにはユーモアを交えながら熱心に指導していただきました。最後にデモンストレーションということで、2月のスーパージャンパンカップで5位入賞を果たした「春夏秋冬」というダンスを踊っていただきました。ダイナミックかつ繊細な踊りに、観衆の皆さんは魅了されていました。



3月8日から3回シリーズで「カメラ基礎講座」を篠新瀨フジカラー・柁沢氏を講師に招き開講いたしました。普段の撮影に役立つようなワンポイント知識、作品を創り上げる構図のとりえ方など、作例を示しながら分かり易く解説していただきました。また受講生の方の作品批評も行い、皆さんも新たな作品創作意欲がわいてきたようでした。



傑作は少しの工夫から



2月18日から6回シリーズで「国際理解講座・スリランカへの誘い」を行いました。講師はスリランカ出身で脇野町小学校教育助手を務める齋木ナヤニさん。英語・スリランカ語・日本語など、さまざまな言語を織り交ぜての楽しい講義となりました。ナヤニさんも時にはサリー(スリランカの民族衣装)姿で現れ、ムードを盛り上げていました。また、参加者たちにはスリランカの紅茶、スパイシーなカレーが振る舞われることもあり、ちよつとしたスリランカの気分を味わいながら国際理解を深めていこうです。

Ayubowan...こんにちは



2月18日から6回シリーズで「国際理解講座・スリランカへの誘い」を行いました。講師はスリランカ出身で脇野町小学校教育助手を務める齋木ナヤニさん。英語・スリランカ語・日本語など、さまざまな言語を織り交ぜての楽しい講義となりました。ナヤニさんも時にはサリー(スリランカの民族衣装)姿で現れ、ムードを盛り上げていました。また、参加者たちにはスリランカの紅茶、スパイシーなカレーが振る舞われることもあり、ちよつとしたスリランカの気分を味わいながら国際理解を深めていこうです。

生涯学習の参考に「ラ・ラ・ネット」をご活用ください!

学習機会情報、施設情報、指導者情報など生涯学習に役立つ情報が満載です。是非ご利用ください。



ホームページアドレスは... <http://www.lalanet.gr.jp/>

◎生涯学習に関するお問合せ・ご相談は右記までお気軽にどうぞ。

三島町教育委員会 社会教育係
電話 0258-42-2221 / FAX 0258-42-3534
メールアドレス kyoikuiikai@town.mishima.niigata.jp

ご存じですか?

- ・児童扶養手当
- ・特別児童扶養手当

児童扶養手当

離婚や死亡などにより父親と一緒に暮らしていない(生計を同じくしていない)児童の生活の安定と自立を進めるために、その児童を養育している人(母親など)に支給される手当です。

▼こんな人がもらえます

父親のいない家庭の児童又は、父親が重度の障害の状態にある家庭の児童が心身ともに健やかに成長するように、その児童の母親又は、母親に代わって児童を養育している人に支給されます。ただし、母親等の受給者及び児童が公的年金(老齢福祉年金以外の国民年金・厚生年金・恩給など)を受けることができる人には、支給されません。また、支給の要件に該当してから5年を経過すると請求できません。

特別児童扶養手当

精神又は身体に障害のある児童

の福祉を推進するために、その児童を養育している人(父母など)に支給される手当です。

▼こんな人がもらえます

障害児の父親又は母親に、また、父母が監護しない場合には、父母に代わって児童を監護し、その生計を維持する人に支給されます。児童扶養手当、特別児童扶養手当とともに、所得制限や請求制限があります。児童とは、18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある児童(政令で定める程度の障害の状態にある児童については20歳未満)をいいます。

▼問い合わせ先

住民福祉課 福祉係
TEL 42-2222-1
内線 233

母子・寡婦福祉資金の貸付金制度

母子家庭及び寡婦の方の生活の自立を応援するため、福祉資金の

貸し付けを行っています。

- ▼貸付金の種類
- 就学支度資金・就学資金・住宅資金・事業開始資金・事業継続資金

▼貸し付けを受けることのできる方

母子家庭の母、父母のない児童、寡婦、40歳以上の配偶者のない女性であつて母子家庭の母及び寡婦以外の方

▼問い合わせ先

住民福祉課 福祉係
TEL 42-2222-1
内線 233

「心配ごと相談」日ごろの悩みなどをお聞きします

4月から開催日時が変更

三島町社会福祉協議会では、日ごろの心配ごとや悩みごとの相談にのる「心配ごと相談」を行っています。相談内容、秘密は固く守ります。お気軽にご相談ください。

▼開催日時

第1、第3火曜日
午前9時30分～11時30分

ひとり親家庭等医療費助成事業

ひとり親家庭などの医療費の本入負担分の一部を助成する制度です。

対象となるのは母子家庭、父子家庭、又は父母のいない児童を養育している人とその児童です。父又は母が一定以上の重い障害にある世帯の子どもも対象となります。

(児童は、18歳に達する日以後の最初の3月31日までが対象です。また、所得による受給制限があります。)

▼問い合わせ先

住民福祉課 福祉係
TEL 42-2222-1
内線 233

**白地地域の容積率等が
変わりました**
緑地等の保全、良好な環境を確保するために

平成16年4月1日から白地地域（市街化調整区域）の「容積率」、「建ぺい率」、「道路斜線」、「隣地斜線」の制限が変更されました。三島町は次のとおりです。

区分	変更後	変更前	備考
容積率	10分の20	10分の40	法第52条第1項第6号の規定に基づく数値
建ぺい率	10分の7	10分の7	法第53条第1項第6号の規定に基づく数値
道路斜線	1.5	-	法第56条第1項第1号の規定に基づく、法別表第3(に)欄5の項の数値
隣地斜線	2.5	-	法第56条第1項第2号の規定に基づく数値

法：建築基準法

○白地地域とは
都市計画区域内の用途地域の指定のない区域（市街化調整区域）
○都市計画区域とは
一体の都市として総合的に整備・開発及び保全する区域
○用途地域とは
良好な市街地環境の形成と機能的な都市活動の確保を目的に、将来のまちづくりの方向性や土地利用の現況・動向などをとに定めるもので、次の12種類の地域があります。
第一種低層住宅専用地域／第二種低層住宅専用地域／第一種中高層住宅専用地域／第二種中高層住宅専用地域／第一種住居地域／第二種住居地域／準住居地域／近隣商業地域／商業地域／準工業地域／工業地域／工業専用地域

○容積率制限とは
建築物の延べ面積（各階の床面積の合計）の敷地面積に対する割合
○建ぺい率制限とは
建築物の建築面積（同一敷地内に2つ以上の建物がある場合は、その建築面積の合計）の敷地面積に対する割合
○道路斜線制限とは
前面道路との関係についての建

築物の各部分の高さ制限
○隣地斜線制限とは
隣地敷地との関係についての建築物の各部分の高さ制限
▼問い合わせ先
新潟県庁 建設住宅課
TEL 025128516840
役場 建設課
TEL 4212221
内線 212

**バドミントン
教室参加者募集**

平成16年度のバドミントン教室を次のとおり開催します。
初めての方、以前にやったことのある経験者など中学生以上の方であれば性別を問わず参加できます。
スポーツシーズン到来のこの時期、皆さんもいっしょに汗をかいて健康増進に努めましょう。
▼開催期間
平成16年4月24日（土）から平成17年3月26日（土）までの毎週土曜日

▼時間
午後7時～8時30分
▼対象
中学生～一般
▼会場
三島町体育館
▼参加費
1回200円
（当日、会場で納めてください。）
▼その他
・運動できる服装で内履きを持って参加してください。
・日程、会場等の変更は、その都度参加者へご連絡します。
・小さいお子さんを連れての参加は、けが等の危険がありますのでご遠慮ください。
▼申込方法
4月20日（火）までに三島町体育館（TEL 4212756）へ申し込んでください。（住所、氏名、電話番号等をお聞きます。）
なお、参加申し込みは随時受け付けていますので、参加を希望される方は随時申し込んでください。
▼問い合わせ先
町体育館
TEL 4212756
教育委員会社会教育係
TEL 4212221
内線 334

**シリーズ
下水道⑩**

きれいな水をめざして

○水環境と下水道について

下水道計画は、日常活動により汚れた水を浄化して、河川や海など公共用水域に戻すという水質環境保全上重要な役割があります。

下水道計画

水質環境基準とは、環境基本法第16条に基づいて「人の健康を保護し、生活環境を保全するうえで維持することが望ましい行政上の目標」として定められたものです。
・人の健康の保護に関する項目（健康項目）……

水質環境基準

この基準は、全ての公共用水域において維持されていることが望ましい基準として設けられています。
・生活環境の保全に関する項目（生活環境項目）……
河川、湖沼、海域の3種類の水域に分け、水道、水産

等の水域の利用目的に応じた、数種類の類型として設定されています。

法規制のしくみ

一般家庭とは別に工場又は事業場等からの排水は、その排出先によって規制を受ける法律や担当官庁が異なります。公共用水域（河川、湖沼、海域及びこれに接続する水路）に排出される水については、水質汚濁防止法の規制を受け、主に都道府県が事務を担当しています。一方、公共下水道に排出する水は下水道法の規制を受け、市町村が事務を担当しています。

特定施設と事業場

作業工程の中で汚水などを排出する施設を「特定施設」といい、法令で個々の施設が指定されています。また、特定施設を設置している工場又は事業場を「特定事業場」といいます。特定事業場が設置されている場合で、排水基準を超える下水

公共下水道に流すときの排水基準

排水基準は、特定事業場であるか否かに関係なく、公共下水道を使用する全ての工場や事業場等に適用されます。規制項目は現在40項目とされています。水質汚濁防止法の基準とほぼ同じ数値ですが、下水道施設保全のための項目が加えられています。また、下水処理施設で処理できる項目については、除外又は基準値を緩く設定している項目もあります。

○建設課からのお願い

下水道は自然や皆さまの生活環境をよりよくするための公共財産です。下水道に汚水を流すときは正しく使いましょう。
次のような場合は、三島町建設課工務係まで必ずご連絡ください。
・町内転居、転入、転出などで下水道の使用を開始（又は中止）するとき。
・使用者の名義、口座振替先等

▼下水道についての連絡先

建設課 工務係
TEL 4212221
内線 216
上水道についての連絡先
与板町外2ヶ町村水道企業団
TEL 7212259





くらしのサロン

月	日	曜日	行 事	場 所	時 間
4	20	火	お気軽だれでも パソコン相談室	みしま 交流センター	9:00~12:00
			心配ごと相談	みしま中央会館	9:30~11:30
			生きがい講座開講式	みしま 交流センター	13:30~
	21	水	女性セミナー・ ふるさと講座開講式	みしま 交流センター	13:30~15:40
	23	金	お気軽だれでも パソコン相談室	みしま 交流センター	9:00~12:00
	24	土	ウイークエンド夢事業・ 自然観察	町内	9:00~
			バドミントン教室	三島町体育館	19:00~20:30
	25	日	『愛犬家のきれいな 環境づくり作戦』 ボランティア活動	集合: 中央公園 日吉小学校玄関前	8:30~9:30
	26	月	ふるさと講座・ 近隣の文化について	みしま 交流センター	13:30~15:00
	27	火	お気軽だれでも パソコン相談室	みしま 交流センター	9:00~12:00
28	水	女性セミナー・ 歌を楽しもう	みしま 交流センター	13:30~15:00	
29	木	えんでGO!	集合: 三島町役場前	受付8:30~	
30	金	国定資産税(第1期) 国民健康保険税 下水道使用料	口座振替日		
		お気軽だれでも パソコン相談室	みしま 交流センター	9:00~12:00	
5	1	土	バドミントン教室	三島町体育館	19:00~20:30
	6	木	心配ごと相談	みしま中央会館	9:30~11:30
	7	金	お気軽だれでも パソコン相談室	みしま 交流センター	9:00~12:00
	8	土	ウイークエンド夢事業・ プランターづくり		9:00~
			バドミントン教室	三島町体育館	19:00~20:30
	10	月	ふるさと講座・ Open講座(歴史の学び方)	みしま 交流センター	13:30~15:00
	11	火	お気軽だれでも パソコン相談室	みしま 交流センター	9:00~12:00
	12	水	女性セミナー・ 布絵本ってどんなもの? その1	みしま 交流センター	13:30~15:00
	14	金	お気軽だれでも パソコン相談室	みしま 交流センター	9:00~12:00
	15	土	バドミントン教室	脇野町小学校 体育館	19:00~20:30
	16	日	第20回三島町西山連峰 登山マラソン大会	三島町体育館	開会式 9:20~ スタート10:00~
	18	火	お気軽だれでも パソコン相談室	みしま 交流センター	9:00~12:00
			心配ごと相談	みしま中央会館	9:30~11:30
19	水	女性セミナー・ 布絵本ってどんなもの? その2	みしま 交流センター	13:30~15:00	
21	金	お気軽だれでも パソコン相談室	みしま 交流センター	9:00~12:00	
		ふるさと講座・ 三島町史を読む その1	みしま 交流センター	13:30~15:00	

介護予防

月	日	曜日	行 事	場 所	時 間
4	19	月	上条 つくし会	上条公民館	9:00~
	20	火	新保 なかよしクラブ	新保集落センター	9:00~
			いきいき広場	デイサービス センター2階	9:00~15:00
	23	金	上岩井 ふれあい会	上岩井集落センター	9:00~
27	火	いきいき広場	デイサービス センター2階	9:00~15:00	
5	7	金	七田市 つるかめ会	七日市公民館	9:00~
	11	火	鳥越 いきいき教室	鳥越南集会所	9:00~
			いきいき広場	デイサービス センター2階	9:00~15:00
	12	水	蓮花寺 ひまわり会	蓮花寺集落センター	9:00~
	13	木	気比宮 あすなろ会	気比宮集落センター	9:00~
	17	月	上条 つくし会	上条公民館	9:00~
	18	火	新保 なかよしクラブ	新保集落センター	9:00~
	19	水	いきいき広場	デイサービス センター2階	9:00~15:00
			逆谷 ほたるの会	逆谷集落センター	9:00~
	20	木	藤宮 藤宮会	藤宮集落センター	9:00~
	21	金	吉崎 さくら会	吉崎公民館	9:00~
下河根川 さつき会			下河根川 集落センター	9:00~	

保 健

月	日	曜日	行 事	場 所	時 間
4	20	火	子育てママの集い	保健センター	9:30~11:00
	21	水	予防接種 ツベルクリン反応	保健センター	受付13:45~14:30
	22	木	にこにこクラブ	みしま中央会館	9:30~11:00
	23	金	予防接種 ツベルクリン反応判定BCG	保健センター	受付13:45~14:30
5	10	月	乳がん検診 子宮がん検診	保健センター	8:30~9:30
	11	火	乳がんマンモ併用検診 子宮がん検診	保健センター	8:30~9:30
	13	木	ひよこクラブ 予防接種 二種混合	みしま中央会館 脇野町小学校	9:30~11:00 14:00~
	17	月	乳児健診	保健センター	受付13:15~13:30
	18	火	子育てママの集い	保健センター	9:30~11:00
	20	木	にこにこクラブ	みしま中央会館	9:30~11:00

日曜・祝日当番医

電話で確認してから受診してください

月	日	曜日	内科・外科	歯 科
4	18	日	長岡赤十字病院	休日急患歯科診療所
	25	日	長岡中央総合病院	場所:長岡健康センター
	29	木	立川総合病院	受付時間 9:00~11:30 13:00~15:30
5	2	日	長岡赤十字病院	
	3	月	長岡中央総合病院	
	4	火	立川総合病院	
5	水	長岡赤十字病院		

4月1日現在



平成16年4月1日現在
ゼロ
交通死亡事故 **0** は
連続942日です。

労働保険の 年度更新手続きはお早めに!

労働保険の年度更新手続きはお済みでしょうか。申告書の提出と保険料の納付は、今年度は5月20日(木)が期限です。まだお済みでない方は、お早めに手続きをしてください。

また、労働保険事務組合に事務を委託されている事業主の方は、事務組合が指定する日までに手続きを完了してください。

労働者を1人でも雇用する事業主は労働保険(労災保険・雇用保険)の加入手続きが必要です。

▼問い合わせ先

新潟労働局労働保険徴収課
TEL 025-234-5921
長岡労働基準監督署
TEL 33-8711

『にいがた「緑」の百年物語』

2004年春 かけはしの森づくり植樹祭

▼日時

4月29日(木) 午前10時~午後3時

▼会場

かけはしの森(長岡市栖吉町東山ふれあい農業公園内)及び赤城コマランド

▼持ち物

移植ごて、軍手、昼食、飲み物、おわん、はし、長靴(雨天の場合は雨具)

▼費用 無 料

▼内容

植樹、豚汁、ピザ作り、バウムクーヘン作り、くんせい作り、森の探検など

▼主催

かけはしの森づくり実行委員会(NPO縄文の杜をつくる会、岩野里山の会、赤城コマランド長岡ロータリークラブなど)

▼申込期限 4月26日(月)

▼問い合わせ先

新潟県長岡地域振興局企画
振興部地域振興課
TEL 38-2507

入学式が各学校で行われ、新1年生が初登校しました。期待に胸を躍らせて登校している様子を撮らせていただきました。何組かの親子に声をかけ、その中で一番良く撮れた写真を載せさせていただきました。掲載されなかった方には、申し訳ございません。ご協力をお願いいたします。

「隣の逸品探訪」のコーナーに出てくださいる人を募集しています。やはり全戸配布の広報誌とあつて、取材のお願いをしたとき「私なんかとでもとでも……」と遠慮される方も多のですが、名人でなくても、賞などを取ってなくても構いません。ささいな趣味でも何でも結構です。広報誌は皆さんの協力で出来上がりますのでよろしく

へんしゅうのまど

